

## 6月 先生たちのアイデア勝負！

3学年とも担任の先生は、園児たちの成長のために様々な教材や遊具を取り入れ、幼児が主体的に、人と関わり、対話をしながら、学んでほしいと考えています。教員はそれを『環境を構成する』と言います。環境は人的環境（先生や様々な関わる大人や園児、同学年や異学年の園児、また地域の未就園児など）と物的環境（教材や用具、遊具、それをどのように園児に出会わせるか）があり、先生たちは園児の実態をつかみ、アイデアを出しています。

年少組は今日はテラスに新聞を下げ、戦いに見立てて新聞棒でたたく遊び、年中組は「みんなの広場」でいろいろな遊具を自分たちで構成してのごっこ遊び、年長組は友達と教え合って折り紙でアジサイ作り、先生が折り紙やホチキス、セロテープの置場を決めておけば自分たちで製作を進められるようになっていきます。園児の姿に合わせてアイデア勝負が「保育」です。

